



広報

三の之

No.683
2013

4

文化ホールをいっぱいにしたあの日から2年、アン・サリーさんのライブがふたたび開催されます。

あの歌声がふたたび・・・
アン・サリー ライブ

2013年
8月17日(土)
18:30開演
(18:00開場)
九重文化センターホール

前売券 2,500円
(当日券 3,000円)
*全席指定
*未就学児入場不可

前売券は5月中旬より
発売開始予定です。

アン・サリーさんの紹介

2001年にアルバムデビュー、その後数々の傑作アルバムを発表。自由でしなやかな音楽性、そして透き通った、深みのある歌声で多くのファンを魅了し続けています。

NHK紅白歌合戦(2009年)やみんなのうた(のびろのびろだいすきな木)、SONGSにも出演、そのナチュラルなライフスタイルは、若い人を中心に共感を呼んでいます。医師・ミュージシャン・2児の母を兼ねもちしているということで、育児雑誌にも時々登場しています。

2011年は、大分県内初のライブを九重文化センターで実現。そのあたたかな人柄が出たステージでファンをさらに拡大しました。

2012年は、大ヒット映画「おおかみこどもの雨と雪」、「かぞくのくに」(キネマ旬報1位)のエンディングテーマを歌唱、CMソングへの起用なども続いており、活動の幅をさらに広げています。



お問い合わせ 九重文化センター ☎76-3888
bunka@town.kokonoe.lg.jp



2013年 **7月7日(日)** 14:00開演 (13:30開場)

九重文化センターホール

前売券 おとな 1,500円

中学生まで 500円 (4歳からご入場いただけます)

*当日券は大人・子どもとも500円増しとなります。
*自由席となります。
*前売券は、九重文化センター、各地区公民館で販売します。

前売券発売開始 **4月25日(木)**

すべての人たちへの音楽 Music to people of all

作編曲家、演奏家としてそれぞれ活動していた4人が、突然リコーダーを携えて、活動を開始。

1997年に1stアルバムを発表。以後、「ピタゴラスイッチ」「みんなの歌」をはじめとしたテレビ、映画音楽などで幅広く活躍。

また、数多くの有名企業のCM音楽として起用されるなど、いつの間にかお茶の間で親しまれる音楽として定着しています。

その暖かな音色に、有名アーティストから共演のリクエストも多数寄せられており、大人が楽しめる音楽としても高い評価を得ています。

つまり、子どもから大人まで楽しめるのが栗コーダーの音楽です。

メンバー：栗原正己・川口義之・近藤研二・関島岳郎
当日は冷房を控えめにします。調整のできる服装でご来場ください。

特報! 10月5日(土)
宝くじ文化公演

加瀬邦彦 & ザ・ワイルド
ワンズコンサート

GSあり、ビートルズあり、フォークあり、ベンチャーズあり、もちろん「想い出の渚」も。詳細は改めてお知らせします。

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。



クーちゃん



広報ここのえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。

日本一の田舎づくりと 定住人口1万人に向けた取り組み

第4次総合計画の重点施策として掲げた日本一の田舎づくりプロジェクト及び定住人口1万人プロジェクトは、地域の総力を挙げて取り組むべき重要課題です。平成24年度に全庁的な組織として第4次総合計画重点施策推進本部を立ち上げ、両プロジェクトの推進に資する様々な検討を進めています。今後においても地区協議会や各種団体との連携を強化し、住民と行政と議会が協働して、この町に住んで良かった、これからも住み続けたいと思えるようなまちづくりに向けて引き続き全力を傾注します。



こんなことに取り組みます

- ・このえ“夢” 休日キャンペーン 2,000千円
- ・九重しあわせ応援隊 353千円
- ・九重百年の杜プロジェクト 1,000千円
- ・地域に根ざした公務員を目指してふれあい懇談会の展開
- ・地区協議会補助金 15,700円

こんなことに取り組みます

- ・コミュニティ助成事業補助金 7,300千円

自律に向けたまちづくり

第1の柱である住民・地域と行政が連携し協力し合うまちづくりは、これからの行政運営・地域経営には、住民一人ひとりが担うことのできる役割を認識し、自ら積極的に地域の課題を解決していくための姿勢と行動が求められています。そのため、基本理念である自助・共助・公助の行政運営の確立に努めます。平成25年度から本格活動を始める4地区協議会については、地区の活性化に主体的に取り組む体制の強化充実に向けて、それぞれの自主性を尊重しながら、人的財政的支援の更なる強化を図ります。

第2の柱である経営感覚をもった行政運営のまちづくりは、安定した財政を確立し、自律のまちづくりを更に推進するために健全財政運営の推進・自主財源の構築等に努めるとともに、

引き続き、民間でできることは民間でという姿勢により、後期計画項目の達成を目指します。

公共交通対策は、平成21年度から町営コミュニティバスの運行を開始しています。全ての車輛に高齢者にも識別しやすいペイントを行うとともに、乗り継ぎ料金の無料化を実施するなど交通弱者の利便性向上を図ってきました。4輪駆動車輛への更新を行うと共に、一部路線の見直しを図り更なる利便性の向上に努めます。





二〇一三年度 施政方針

本町の平成25年度の一般会計は、歳入では、町税において一部税源移譲があったものの大きな伸びは見込めず、ほぼ例年並みとなりました。また、地方交付税においては新たな事業費を見込み増額、公共事業に伴う地方債発行額は大幅に縮小されました。

歳出では、高齢化等に伴う社会保障費、開校する九重町立このえ緑陽中学校の通学対策経費など経常的経費が伸び、加えて、地域活性化や定住促進対策、町民生活の安全安心施策などのソフト事業に重点を置いたことから一般的経費が増加しました。また、2か年の継続事業であった統合中学校建設事業完了に伴いハード事業が縮小されたことから、予算総額が前年度に比較して7億5,500万

円減(△10・4%)の64億8,800万円となりました。今後における社会資本の整備・更新や地域活性化に向けた各地区中学校跡地利用など重要なプロジェクトに備え、本町の財政規律を遵守し、事業の選択と集中の精神において簡素にして効率的な行財政運営に努めます。そして、新しい時代にふさわしい真に自律・持続可能なまちづくりを目指して、住民と行政の協働によるまちづくりを推進します。

また、厳しい財政状況のなか、限られた人員で、複雑化する社会経済状況や地方主権対応、権限移譲に伴う事務量の増加、高度化・多様化する住民ニーズに柔軟に対応するため、組織機構の見直しを行いました。

農林業の振興

農林業は、農業従事者の高齢化、後継者不足など厳しい状況下において、多様な担い手や新規就農者の確保が必要な急務となっています。具体的には、次のとおり推進します。

①基幹作物である水稲農家経営の安定に資するため、玖珠九重地域農業再生協議会を中心に経営所得安定対策の適切な推進を行います。また、安全・安心な食糧供給のため、環境保全型直接支払事業等で特別栽培米の推進を図ります。

②地域ブランドであるトマトについては、広域出荷体制の整備を図り、生産の維持拡大を推進します。また、主要作物については、低コスト・省力化施設などの導入を図るとともに、新規就農者や高齢者を対象とした活いききハウスの導入による地産地消に努めます。

③担い手の育成・確保については、新規就農者に対する国の支援策や町独自の研修支援事業を活用しながら支援を行うとともに、集落営農組織化の推進を図り、農作業用機械に対する必要な支援を行います。

こんなことに取り組みます

・九重町集落営農組織育成強化対策事業補助金 5,000 千円



こんなことに取り組みます

・肉用牛高能力化推進事業補助金 900 千円

畜産振興については、次のとおり推進します。

①昨年の第10回全国和牛能力共進会において大分県（玖珠郡）は優秀な成績を収め、その波及効果もあり玖珠家畜市場において年末年始は高値の取引となりました。大分県は豊後牛銘柄確立に向けた取組みとして、遺伝的能力や血統的に優れる種雄牛造成や繁殖雌牛の若返り対策を推進しており、本町もこれまでの支援策と併せて推進します。

また、地域の宝である系統つる牛を保護し、平成29年予定の第11回宮城全共の出品に向けた支援を行います。

②酪農については、乳価や消費の低迷と飼料価格の高止まりなど、経営環境は厳しさを増し廃業酪農家も出ていますが、今後も地域の産業として、各種事業に取組みます。

③肥育については、経営体質の強化と豊後牛の銘柄を確立するために、地域内での繁殖・肥育一貫経営の取組みを推進します。

林業振興については、次のとおり推進します。

①今後10年間を目途に、森林・林業再生プランにそって、効率的かつ安定的な林業経営の基盤づくりに向け玖珠郡森林組合を中心に推進します。

②九重しいたけの産地維持のため、昨年に続き原木椎茸種駒助成事業を実施します。また、作業や施設の集約化、低コスト作業路の開設など生産基盤施設の整備を行います。

③有害鳥獣被害防止対策としては、シカ・イノシシの捕獲報償金の周年支給により、捕獲班員や一般狩猟者を問わず活動の支援を行うことで捕獲頭数の上積みを目指します。

土地改良事業については、本町が直面している農業従事者の高齢化や後継者の問題に起因する耕作放棄地対策や農業基盤施設の老朽化対策など重点的に整備を図ります。

こんなことに取り組みます

・有害鳥獣捕獲班員活動支援補助金 287 千円

地域振興と定住促進

2人に1人以上を高齢者が占める行政区は、年々増加傾向にあり現在10を超える状況となっています。このような人口の減少や行政区の高齢化は、町全体の活力低下につながるものが懸念されるため、地域の活性化や定住人口の維持に向けて、全庁的に取組みを行います。これまで定住促進施策として実施してきた結婚・出産祝金の給付、民間賃貸住宅家賃補助及び空き家住宅改修事業について引き続き補助を継続します。不足している賃貸住宅への対応として、平成23年度に調査を行った町内空き家の情報について、所有者の意向調査を継続し、空き家データベースとしての充実を図ります。

結婚対策については、引き続き若者定住アドバイザーによる町内独身男性に対する出会いの場の拡充に努めます。平成25年度から役場をはじめ、町内の事業所の若者を中心として組織する「九重しあわせ応援隊」を結成し、職場ぐるみ・町ぐるみで結婚を支援する機運の醸成を図ります。

地域振興については、都市との交流が重要となるため、引き続き姉妹都市である佐世保市との交流を継続します。また、児童生徒の交流事業及び観光情報の相互発信事業を継続します。

こんなことに取り組みます

- | | |
|------------------|---------|
| ・民間賃貸住宅家賃助成事業助成金 | 6,360千円 |
| ・九重町商工会商品券事業補助金 | 5,000千円 |

安全で安心なまちづくり

消防・防災については、昨年7月の九州北部豪雨のように、近年各地で発生している過去に経験のない豪雨や今後予想される南海東南海地震など、いつ起こるか予測できない大規模災害の被害軽減を図るため、災害に強いまちづくりに向けた取り組みが不可欠です。平成24年度見直しを行った九重町地域防災計画に基づき、計画的に施設及び救助備品等の整備を行います。災害ボランティアをはじめとする人づくりとして、平成24年度に養成した地域防災リーダー（防災士）の育成・研修を引き続き行い、自主防災組織の育成を支援し地域住民の生命・財産の安全確保を図ります。

交通安全対策については、交通事故の減少に向け、町交通安全推進協議会や交通安全協会をはじめ各種団体と連携し、意識啓発や街頭指導・交通安全教室等の実施に取り組んでいます。



観光振興

九重「夢」大吊橋はオープン以来、今年で7年目を迎えます。入場者数は年々減少しており、平成24年度の年間入場者数は60万人程度となっているため、観光客のニーズに沿うような各種イベントなども企画・実施しながら集客に努めます。

また、本体施設の管理運営については、一部委託及び物産直売所の指定管理など引き続き効率的な運営に努めます。

観光振興については、滞在型観光を推進すべく、これまでの、見て、泊まって、食べるだけの物見遊山の観光から、地域を巡り、その場所にしかない観光素材の発掘、観光商品づくりで着地型観光の推進に努めます。

昨年オープンした九重飯田高原クロスカントリーは、観光協会と連携しながら、整備と管理を徹底させ、引き続きスポーツ観光・スポーツ合宿誘致を推進します。

商工振興

地域活性化の原動力となる中小零細企業の経営の改善、基盤の強化、運営の健全化に対して指導を行なっている商工会に対して、商品券事業等にかかる補助金等で支援します。また、九重「夢」バーガー、九重「夢」ポーク丼、四季サイダーなどは、地域の特産品として、イベント等を積極的に開催してPRに努めます。

雇用対策

地域経済は、長引く景気低迷により疲弊していますが、今後もハローワークと連携しながら、年々増加傾向にある地域求職者への対応の充実に努めます。また、今年は、日田玖珠地域内での就職を促進するため、地元高校生を対象とした合同企業説明会を開催します。

環境保全の推進

筑後川上流の本町では、きれいな生活排水を流すことが責務であり、合併浄化槽の整備促進については引き続き環境整備基金を活用し、改築分について10万円の補助金の上乗せを継続し、生活排水処理率の向上を目指します。

循環型社会構築の第1歩は、身近なごみの減量化及び資源化です。まず各家庭からの生ごみの排出を減らすため引き続きコンポストの補助を行います。さらに、ごみの分別を徹底して、3R(リデュース・リユース・リサイクル)を推進するため広報等により啓発を図ります。

地熱の有効活用

自然エネルギーを活用した地域振興については、町が所有する菅原地熱井の健全性、有効性及び周辺地域への影響等を総合的に検証するとともに、バイナリー発電などを含めた有効活用について効率性や事業効果について慎重な検討を行います。

こんなことに取り組みます

・合併処理浄化槽設置補助金 31,182千円

情報化等の推進

平成20年度に実施した九重町地域情報化推進事業でこのえケーブルテレビを開局し、自主放送を開始して4年が経過しました。平成25年度からは自主番組の制作を専門性の高い業者に一括して委託し、更なる番組の充実を図ります。また、データ放送を利用した行政情報の発信についても内容の充実を行います。

交通体系の整備・促進

平成21年度から町営コミュニティバスが運行を開始し、平成25年度からは、このえ緑陽中学校の開校に伴いスクールバスの運行が開始されます。町民が安全・安心に生活できるよう円滑な交通体系の確保を目指し、道路ネットワーク整備に積極的に努めます。

こんなことに取り組みます

・公的賃貸住宅事業費 38,540千円

町営住宅並びに簡易水道の整備

町営住宅については、平成23年度に策定した公営住宅等長寿命化計画に基づき、効率的かつ円滑な更新や改善事業の推進に努め、ライフサイクルコストの縮減を図ります。また、町内には民間賃貸住宅が少ないことや、若年世帯向けの住宅が不足していることから、平成25年度に民間活力により公的賃貸住宅を建設し、完成後、若年層や子育て世代に重点を置いた町営住宅として運用します。

町営簡易水道は、施設の老朽化による漏水や時期的な漏水により、一部の地域で一時的な断水が発生しており、飲料水の安定供給を図るために、計画的な施設の更新や水道施設の管理体制の強化に努めます。また、町営簡易水道以外の水道施設についても補助金制度を拡充し、安全で安心な飲料水の確保に努めます。

人権擁護の確立と同和対策

平成12年に制定された人権教育及び人権啓発の推進に関する法律に基づき、人権教育・啓発の施策を展開し、人権に対する町民の意識を高まってきたなかで、昨年10月の町有施設における差別落書き事象が発生しました。本事象の発生は残念なことですが、今日までの人権教育・啓発活動が人権問題を正しく学習し差別を見過ごさない気付きの目を培ってきた町民により発見されたものであり、学習の成果といえます。今後も、幅広い人権施策に総合的に対応するため、九重町人権施策基本計画及び実施計画に基づき、分野ごとに進捗状況や問題点を把握しながら、町民と行政、企業・団体が一体となって、家庭、地域、学校、職場などあらゆる場における人権に関する課題の解決に向け、総合的な取組みに努めます。

※紙面の都合上、内容を一部省略しています。ご了承ください。

窓口サービスの向上

引き続き総合窓口案内を設置するとともに、戸籍・住民票・税務関係等の証明書を一つの窓口で発行するワンストップサービスを継続し、利用者の利便性向上に努めます。

また、平成25年3月1日から、住民票又は戸籍謄本などを本人の代理人や第三者に交付したとき、事前に登録した人に対してその事実を通知する住民票の写し等の第三者交付に係る本人通知制度を導入しました。この制度により、不正請求の早期発見、事実関係の早期究明が可能となることから、不正請求の防止・抑制に努めます。平成25年度戸籍副本データ管理システムの導入を図り、災害等による戸籍の正本・副本データの同時滅失の防止を図ります。



地域福祉行政の推進

本町の平成24年12月末の人口は、10,514人であり、過疎化とともに少子高齢化は更に進んでいます。そうしたなかで、住民と行政の協働による、ともに助け合い、ささえあう相互扶助を推進するため、高齢者等の見守り体制の構築を図り、高齢者、障がい者、子どもをはじめ、すべての町民が住みなれた地域で、誰もが自分らしく、活いきとした生活が送れるよう、昨年3月に策定した九重町地域福祉計画に沿った施策の推進を図ります。

障がい者福祉

九重町障がい福祉計画の施策に沿って、障がい者が抱えている課題やニーズに的確に対応するため、相談支援の体制の確立や町身体障害者福祉協会などの活動支援とともに、地域自立支援協議会の充実に努め、障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、必要とされる障がい福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業を実施します。

児童福祉

平成21年度に策定した九重町次世代育成支援行動計画（平成22年度～平成26年度）の着実な推進を図るため、引き続き推進会議の充実及び連携強化に努めます。

この計画に基づき実施されている、放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）については、東飯田、野上、飯田及び南山田地区にそれぞれ運営委員会を組織し、運営が行われていますが、更に充実した運営に努めるとともに、放課後子どもプランに基づく放課後子ども教室推進事業との連携を図ります。

国民健康保険と後期高齢者医療

国民健康保険と後期高齢者医療

国民健康保険事業の財政運営は非常に厳しい状況となっているため、大分県が国民健康保険事業の運営の広域化や国民健康保険の財政の安定化を推進するための指針として作成した、大分県国民健康保険広域化等支援方針に沿った事業運営を推進します。

後期高齢者医療制度は施行から5年が経過し、保険制度としては町民にも定着しつつあることから、必要な改善を加えながら安定的な運営に努めます。

介護保険と地域包括ケアの推進

高齢者が地域で自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、生活支援サービスが切れ目なく提供される地域包括ケアシステムの実現に向けた取り組みを推進します。具体的には、①医療との連携強化、②介護サービスの充実強化、③介護予防の推進、④見守り、配食、買い物などの多様な生活支援サービスの確保や権利擁護等、⑤高齢期になっても住み続けることのできる高齢者の居住環境の整備の取り組みを包括的、継続的に行います。

保健医療

住民の急な病気やケガ等の医療相談や休日の医療機関情報、健康、育児、介護などの相談に対応できる24時間年中無休の健康・医療電話相談を開設し、健康や医療に関する不安の軽減に努めます。

昨年度策定した第2次健康このえ21計画に基づき、今年度から10年間、健康づくりを推進します。初年度は、その柱となるべきこのえ健康づくり9カ条を重点に推進します。

こんなことに取り組みます

- ・高齢者肺炎球菌予防接種費用助成事業 1,500 千円
- ・24時間健康・医療電話相談事業 1,884 千円



Scrap

国有林間伐コンクール最優秀賞

円滑な間伐の推進及び間伐材の利用促進を図ることを目的として開催されている、国有林間伐推進コンクール。全国から10事例が発表された今年度のこのコンクールにおいて、町内の「久大林産(株)」が最優秀賞を受賞し、3月21日、町長に報告を行いました。

伐倒と作業道の開設の2つの工程を一体的に実施する、という独自の作業体系で効率的な間伐を進めている点が評価され、「ひと味違う独自体系が素晴らしい」と賛辞が送られたそうです。同社の工藤社長は、作業道開設のオペレーター指導者として、忙しい合間を縫って各地を飛び回り、後進の指導にもあたっています。「さらなる技術の向上を目指すとともに、若手オペレータの育成にも力を入れていきたい。」と工藤社長。今後のさらなる活躍が期待されます。



食の祭典 飯田小学校編

Scrap

平成24年度の第2回目となる、九重町「食の祭典」が、3月25日に飯田小学校で開催されました。

この行事は、日本人の食の基本である米の文化をこどもたちに伝え、再認識してもらうことを目的としています。参加した飯田小学校の1〜4年生は、火起こしから羽釜を使った炊飯、おにぎりづくりまで、実行委員会のメンバーと地域の方の指導を受けながら、自分たちの手で行いました。

具材は、肉みそ、梅干し、焼鮭などが用意され、こどもたちは好きな具を思い通りに握りました。こどもたちが大人になったときに今回の体験を思い出し、ふるさと九重の食の素晴らしさにきつと気づいてくれることでしょう。

喜劇に挑戦 九重町民劇場公演

Scrap



九重町の住民を中心に2000年に結成された、九重町民劇場。地元の伝説などを題材に、数々の創作劇を制作し、毎年公演を行っています。今年も3月16・17日の両日、「光るシイタケ」と題した公演がありました。

今回の公演は、「喜劇」。皆さんの要望にお応えする形で実現しました。それをてんぷらにして食べたらいかがいかな、と噂される『光るシイタケ』を求めて星生山に集まった、愉快な人々による賑やかな舞台が展開されました。笑いを随所に散りばめた中に、人々が分かり合うこと、未来を信じるということ、表現したエンターテイメント性の高い作品に、訪れた方々から、惜しみない拍手が送られました。

地域の安全・安心に役立てて AEDを寄贈

Scrap



3月21日、J A九重町飯田とJ A共済連大分が、AED（心臓に電気ショックを与えることにより蘇生させるための治療機器）2基を町に贈りました。

これは、J Aグループによる「地域の安全・安心プロジェクト」の一環として行われている活動で、地域における交通事故対策を通じ、安全・安心で豊かな暮らしに貢献をするという理念に基づいています。

この2基は、今まで設置がなかった飯田東部集会所と湯坪の基幹集落センターに設置される予定で、これで、中部も含め飯田の全ての地区に備えられることになります。J A九重町飯田の時松信康代表理事組合長は、「交通事故被害者の救護に役立てていただきたい」と話しました。

春の訪れを告げる「野焼き」

Scrap



3月下旬、飯田高原の名物ともいえる「野焼き」が数日間にわたって行われ、本格的な春の到来を感じさせました。

31日午後は、多くのギャラリーが見守る中、ラムサール条約の登録地、タデ原湿原の野焼きが行われました。実施団体の飯田高原野焼き実行委員会は各団体に組織されており、草原を維持・保全するために野焼きを推進し、野焼きの文化を守るための活動をしています。

九重町の「春は黒なり」を表す野焼き。同実行委員会の方々が大きな声を出して連携をとる様子と燃え上がる炎の熱と光は、毎年楽しみにしている方も多く、この時期の飯田高原の風物詩となっています。

「優しさいっぱい町にしたい」 ハート降るここのえ表彰

Scrap



広報ここのえの紙面で毎月、心温まるエピソードを掲載してくれている、皆さんご存知の「ハート降るここのえ」。3月27日、大分県人権社会づくり推進功労賞を受賞し、町長に受賞を報告しました。

ハート降るここのえは、9名（佐藤明郎代表）で構成される団体。04年（平成16年）5月の設立以来、町報での記事掲載の他、年1回の投稿集の発行、人権に関するオリジナル曲の発表、人権コンサートの開催など、多岐にわたる活動を通して、部落問題やすべての差別解消を訴え続けています。

「全ての人がみんな違うことを理解したうえで、一人ひとりの長所を素直に認め合うことができれば、そのことこそ部落問題だけでなくすべての差別解放の第一歩ではないか。」そんな思いを持って活動する皆さん。これからも、多くの人の心に熱を伝えるための活動は続いています。

番組表が変わります

平成 25 年 3 月 30 日（土）より、文字放送が終了となり新しい番組表に変わりました。
文字放送の内容は引き続きデータ放送で確認できます。

データ放送は、自主放送チャンネル（11 チャンネル）を視聴中に、リモコンの **d** ボタンを押すと確認出来ます。

データ放送では、知りたい情報を、必要な時に確認することが出来ますので、是非ご利用ください。

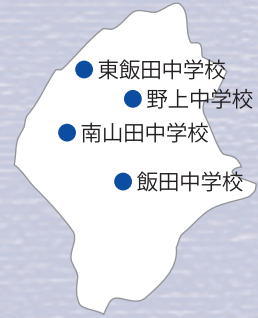
	月～金	土	日	
6	このえ夢テレビ（前週再放送）			■このえ夢テレビ このえケーブルテレビが制作した九重町の情報番組です。
7	このえ夢テレビ（今週分）			
8	観光PRビデオ			
9	このえ夢テレビ（今週分）		OCT制作番組 テレビチラシ	■観光PRビデオ 九重町の観光を紹介するビデオを放送しています。
			OCT制作番組 笑う門には福来たる	
10	観光PRビデオ	OCT制作番組 もぎたて情報局	OCT制作番組 伝えたい日本の心	
			OCT制作番組 あなたの街箱	
11	OCT制作番組 もぎたて情報局			■OCT制作番組 大分ケーブルテレコム株式会社が制作した情報番組です。
12	観光PRビデオ			
13	このえ夢テレビ（今週分）			■サイエンスチャンネル サイエンス（科学）の情報番組です。
14	大分県内のケーブルテレビ局 制作番組	観光PRビデオ		
15	このえ夢テレビ（今週分）			
16	OCT制作番組 もぎたて情報局			■大分県内ケーブルテレビ局 制作番組 大分県内のケーブルテレビ局が制作した情報番組です。
17	観光PRビデオ			
18	サイエンスチャンネル			
19	このえ夢テレビ（今週分） （金曜日は週間ケーブル7）			■週刊ケーブル7 大分県下のケーブルテレビ局が共同で制作している情報番組です。
20	OCT制作番組 もぎたて情報局		OCT制作番組 OITA 元気ツズ	
			OCT制作番組 ゴルフクリニック	
21	このえ夢テレビ（今週分） （金曜日は観光PRビデオ）			
22	このえ夢テレビ（前週再放送） （金曜日は週間ケーブル7）			
23	放送休止			

伝統と歴史に幕

町内4中学校が閉校

在校生はもちろん、卒業生、地域の方々にとっても寂しさを感じる閉校ではありますが、「終わりには始まり」。それぞれの地域で育まれた魂はこのえ緑陽中学校に引き継がれ、新たな歴史が創られていきます。

多くの皆さんの思い出が詰まった、東飯田・野上・飯田・南山田の各中学校。「九重町立このえ緑陽中学校」の新設に伴い、3月末をもって閉校となりました。各校では、関係者が長い時間をかけて準備をし、2月14日の野上中学校を皮切りに、2月24日に東飯田中学校、3月24日に南山田中学校、3月27日に飯田中学校で、それぞれ閉校記念式典が開かれました。



▶ 全力で取り組んだ最後の体育祭の様子が貼られています。(飯田)



▲ 在校生による合唱。涙しながら歌っていた生徒も (飯田)



▶ 在校生によるソーラン。惜しみない拍手が送られました。(野上)

▶ 野上中、岩尾幸美教諭による講演。「夢の実現」について話してくれました。(野上)



▶ タイムカプセル埋設。数十年後が楽しみです。(南山田)

▶ 記念DVDの上映。古い映像もあり、皆懐かしんでいました。(南山田)



▲ 校舎を背に、参加者全員による記念撮影。(東飯田)



▶ 会食・アトラクションの後、万歳三唱で締めくくりました。(東飯田)



国民年金の「保険料免除制度」をご存知ですか？

国民年金には経済的な理由で保険料（月額1万5,040円）の納付が困難な場合は、申請手続きをすることにより、保険料の納付が免除又は一部免除（一部納付）となる制度があります。

■免 除

- 「全額免除制度」 → 保険料の全額が免除
- 「4分の3免除制度」→ 保険料の4分の1を納付（3,760円）
- 「半額免除制度」 → 保険料の2分の1を納付（7,520円）
- 「4分の1免除制度」→ 保険料の4分の3を納付（11,280円）

※これらの免除制度をご利用いただく場合は、ご本人、配偶者、世帯主の前年所得が一定の基準額以下であることが条件です。また、未申告の方がいる場合は免除審査ができません。

※失業中の方で、離職票や雇用保険受給資格者証をお持ちの方は、免除審査の際に考慮される特例もありますので、申請の際にご持参ください。

※一部免除となった場合、残りの一部納付部分を納めないと未納扱いとなります。※受け取る年金額については、免除の種類や期間に応じて減額されます。

学生や30歳未満の方の保険料免除について

収入の無い学生の方には「学生納付特例制度」、30歳未満の方には「若年者納付猶予制度」があります。制度を利用して未加入期間をなくしましょう。これらの特例制度では、国民年金加入期間としての扱いとなりますが、受け取る年金額には反映されません。

平成24年度の免除申請の受付期限が近づいています

一般の方については、平成24年7月から平成25年6月までの免除申請書の受付期限が、平成25年7月末日までとなっています。

学生の方については、平成24年4月から平成25年3月までの免除申請書の受付期限が、平成25年4月末日までとなっています。

ご希望の場合は、お早めに申請手続きをお願いします。



年金のご相談について、詳しくはお近くの年金事務所（日田年金事務所：0973-22-6174）または、住民課 国保・年金グループ（76-3802）までお問い合わせください。

国民年金 広場

国民年金への 加入と種類

日本国内に住所がある20歳以上60歳未満の全ての方は、国民年金に加入することが義務づけられています。

20歳になれば、自営業者だけでなく、会社員や公務員、専業主婦や学生も、みんな国民年金の被保険者となり、「基礎年金」という共通の年金を受けられるしくみとなっています。

加入の種類は職業などによって第1号〜第3号被保険者に分かれていて、それぞれ加入の手続きや保険料の納め方が違います。

●第1号被保険者は年金機構より送付される納付書や口座振替で保険料を納めます。

●第2号被保険者は各勤務先を通じて納めます。

●第3号被保険者は個別に納める必要はありません。

**変更があったら
忘れずに
届け出ましょう**

種別が変更となる以下のよ

うな場合は届け出が必要となります。(概ね14日以内)
手続きには異動日が確認で

きる書類をお持ちください。
未加入期間をつくらぬように必ず届け出ましょう。

■第1号被保険者（農業 自営業 学生など）

こんなとき	変更後の被保険者の種別	届け出先
会社員・公務員になった	第2号被保険者	勤務先
会社員・公務員の配偶者の扶養となった	第3号被保険者	配偶者の勤務先

■第2号被保険者（会社員 公務員）

こんなとき	変更後の被保険者の種別	届け出先
退職した	第1号被保険者	市町村
退職し、同月中に再就職した	第2号被保険者	新しい勤務先
会社員・公務員の配偶者の扶養となった	第3号被保険者	配偶者の勤務先

■第3号被保険者（会社員 公務員に扶養されている配偶者）

こんなとき	変更後の被保険者の種別	届け出先
配偶者の退職や扶養者本人の収入増（見込年収130万以上）により扶養ではなくなった	第1号被保険者	市町村
会社員・公務員になった	第2号被保険者	勤務先

国民年金保険料 変更のお知らせ

国民年金の保険料は毎年変更されます。

平成25年4月からの国民年金保険料は月額1万5,040円となりました。

納め忘れがあると、将来受ける年金が少なくなったり、年金を受け取れなかったりする場合がありますので、国民年金保険料は必ず期限内に納めましょう。

納付書での納付の場合、各種金融機関のほかに、提携のコンビニエンスストアでも納めることができます。

納めた保険料は、全額が社会保険料控除の対象となります。

国民年金保険料の納付につきましては、便利な口座振替やお得な前納制度もありますので是非ご利用ください。



平成25年
4月1日から

九重町高齢者肺炎球菌予防接種費用助成事業がスタートします

肺炎球菌は肺炎の起炎菌であり、慢性気道感染症、中耳炎、副鼻腔炎、敗血症、髄膜炎などの原因にもなります。これは、肺炎の予防や重症化防止のための予防接種です。

予防接種副反応について

接種後の注射部位の疼痛や、軽微な発熱がみられます。通常1～2日で消失します。他にも頭痛、腋下痛などもありますので、接種については必ず主治医に相談し、体調の良いときに接種しましょう！

●対象者

助成の対象となる方は以下の条件を満たす方です

- ①九重町に住民票のある方
- ②予防接種を受ける時点で75歳以上の方
- ③予防接種を受ける日において、過去に予防接種を受けてから5年以上経過している方
(5年を経過しないで接種をすると副反応が強くなる場合があります。必ず、かかりつけの医療機関で確認しましょう。)

●助成額

助成額は一人あたり3,000円です。助成額を超える接種費用については自己負担となります。

●予防接種までの手続き

1. かかりつけの医師に高齢者肺炎球菌予防接種について相談する
2. 電話にて保健センターへ接種費用助成券の発行を申し込む
3. 医療機関（主治医）に予防接種の予約をする
4. 接種費用助成券が届いたら、医療機関に接種費用助成券を提出し接種する。

5または6へ

5. 玖珠郡内の医療機関で接種した場合：現物給付方式
助成額3,000円を差し引いた自己負担金を医療機関に支払います。
6. 玖珠郡外の医療機関で接種した場合：償還払い方式
接種費用の全額を支払い、後日、九重町高齢者肺炎球菌予防接種費償還給付申請をしてください。その際、接種費用の領収書、予防接種済証、接種費用助成券を必ず提出してください。なお、償還払いの申請期限は接種した年度の3月31日までです。

問い合わせ先：保健センター ☎ 76-3838

めざせ！

国保特定健診目標受診率60%
がん検診目標受診率50%

日本人の三大死因は、「がん」「脳血管疾患」「心臓病」です。日本では3人に1人ががんで亡くなり、がん検診を受けているのは4人に1人です（平成20年人口動態統計・平成19年国民生活基礎調査より）

九重町でも生活習慣病も年々増加し、脳血管疾患や心臓病で亡くなる方も増えています。

6月から総合健診が始まります！

年に1回は受診し病気の早期発見・早期治療、健康づくりに活かしましょう！

①総合健診の日程については、人権・健康・環境カレンダーをご覧ください。地区割りをしていますが、ご都合の悪い場合はどの日程でも受診できます。

②施設健診については、厚生連健康管理センターでの健診になり12月下旬まで受診できます。農協組合員の方は農協よりお知らせがありますのでそちらへお申し込みください。組合員以外の方は厚生連健康管理センター（☎0977-23-7112）へ直接お申し込みください。

※町からの補助があるのは年度内に1人につき1項目1回のみです。①総合健診 ②施設健診 のどちらかしか受診できません。ご注意ください。

「健康診査項目及び自己負担金一覧表」（年齢基準日は平成26年3月31日）※斜線部分は受診できません

健康診査項目	対象年齢等		総合健診自己負担金	施設健診自己負担金
基本健康診査	19歳～39歳		1,700円	
	40歳以上の生活保護世帯	推奨年齢	0円	
特定健診	40歳以上の国保加入者		1,300円	1,500円
	70歳以上の国保加入者		0円	0円
受診券と健康保険証を必ずご持参ください	75歳以上後期高齢者医療加入者		0円	後期高齢者広域連合指定医療機関にて無料で受診できます
肝炎ウイルス検診	40歳以上75歳以下でこの検査を受けた事がない方		0円	0円
骨粗鬆症検診	40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳及び70歳の女性		400円	
	上記の年齢以外の男女		900円	
胸部検診 (肺がん検診を含む)	19歳～39歳		900円	
	40歳～69歳		400円	
	70歳以上		0円	0円
胃がん検診	19歳～39歳		2,600円	
	40歳～69歳		1,300円	2,520円
	70歳以上		0円	0円
大腸がん検診	19歳～39歳		1,000円	
	40歳以上		0円	0円
子宮がん検診	19歳以上の女性		0円	0円
乳がん検診	19歳以上40歳未満の女性		1,500円	
	40歳以上の女性		0円	0円
前立腺がん検診	50歳以上の男性		1,000円	
	19歳以上49歳の男性		2,000円	

※推奨年齢とは、医療に関する統計等においてがん等の発症の危険性が高まるとされている年齢をいいます。

●3月にお送りしました「平成25年度健康診査受診希望調査票」の提出がまだの方は、5月8日（水）までに保健センターへ提出いただければ（電話、FAXも可）、事前に健診セットをお送りできますので必ずお申し込みください。申し込みを忘れた方につきましては、保健センターでも健診セットをお渡しできますのでお越しください。

～特定健診を受ける前に～

◎受診券は、あなたの加入する各医療保険者より送付されます。受診券については加入保険者へお問い合わせください。

◎75歳になる方は誕生日前(各医療保険者)と誕生日後(後期高齢者)どちらかの健診を選択ください。

問い合わせ先 特定健診・受診券に関すること 住民課国保年金グループ ☎76-3802
がん検診・基本健診に関すること 保健センター ☎76-3838
75歳以上の方に関すること 大分県後期高齢者医療広域連合事務局給付係 ☎097-534-1771

図書館だより

ほんの森4月号

図書館開館時間

平日 10:00~18:00

土・日 9:00~17:00

月・祝 休み

九重町図書館 ☎ 76-3888



『みんなのぬり絵で図書館をかざろう!』

図書館では「こどもの読書週間(4/23~5/12)」にちなんで、これまで『キャラクターランキング!』『100階建ての家をつくろう!』などなど、春を迎えるごとにさまざまなイベントを行ってきました。参加して下さったみなさん、どうもありがとうございます。今年もぜひご参加くださいね!というわけで、今年のイベントをお知らせいたします。今回は二段構えです!まず第1弾はタイトルどおり“ぬり絵”です。ぬり絵といっても九重町図書館のオリジナルキ

ャラクター『ここちゃん、のえちゃん』のぬり絵です。7種類の下絵の中から1つを選んで、楽しく塗ってください。館内にぬり絵コーナーを準備していますが、持ち帰って自宅でゆっくり仕上げてもかまいません。完成したらカウンターへお持ちください。その場で、運だめしとまいるましょう。展示する場所(児童コーナーの壁面)の番号を指定してください。割り振られた番号と同じ記念品(本当にささやかな品ですが・・・)を差し上げます。記念品の都合で先着50名の方になりますので、用紙はお早目に受け取られることをオススメします!また、1人1回のご応募になります。

第2弾は、『春は赤ラベルを読もう!』と銘打って、九重町図書館、(館内の)県立図書館の赤ラベル資料(児童書・絵本・紙芝居)の貸出冊数を無制限にいたします!好きなだけ借りられるので、まとめ読みのチャンスです。ただし、貸出期間は通常と同じ2週間ですのでご注意ください。なお、青ラベルの資料(一般書・雑誌・コミック・AV)はこれまでどおり5点以内です。

イベント期間は4月13日(土)~5月12日(日)の1か月間になります。ぜひ、この機会に図書館へ足をお運びください。お待ちいたしております!

お知らせ



- 「おはなし会」毎月第2土曜日 10:30~11:00

春いっぱい!図書館の前ではタンポポとシロツメクサが春のダンスを踊っていますよ。お散歩がてら、おはなし会に来てみませんか?4月からは新しい「おはなしカード」に変わります。

- 4月の担当グループは「スター」のみなさんです。
- 5月の担当グループは「チームそらまめくん」のみなさんです。(5月11日予定)お楽しみに!
- 3月の「おはなし会」の写真です。また来てね!

- 九重町おいしいものレシピ集「ここちゃんのえちゃんの おいしいこのえ いただきま〜す!」が完成しました!九重の食材と人材の素晴らしさをご堪能下さい。レシピ提供や取材にご協力くださったみなさん、本当にありがとうございます!もちろん貸出本もありますが、一部700円で販売もしております。どうぞ。



新刊・新着図書案内 ~新年度のスタートです!はりきって本を読みましよう(笑)新刊本がお待ちかねです~

●児童書・コミック

集英社版・学習漫画「新島八重」他4点
1年生からひとりでお弁当を作ろう
こども座右の銘
ふたりのサンドウィッチ
あっちの豚こっちの豚
はじめの一步 92巻~101巻

柊ゆたか
坂本廣子
座右の銘研究会
ヨルダン王妃 ※本物です
佐野洋子
森川ジョージ
その他

●一般書

無宿 吉原裏同心シリーズ18(文庫)
あい 永遠に在り
海賊と呼ばれた男 上・下
ガソリン生活
ピブリア古書堂の事件手帖4(文庫)
沈黙の町で
溝鼠
ハピネス
夜の底は柔らかな幻 上・下
輝天炎上
憤死
桜ほうさら
ちようちんそで
スナックさいばら おんなのけものみち七転び八転び篇

佐伯泰英
高田郁
百田尚樹
伊坂幸太郎
三上延
奥田英朗
新堂冬樹
桐野夏生
恩田陸
海堂尊
綿矢りさ
宮部みゆき
江國香織

永六輔のお話供養
人生はワンチャンス!
トヨタの片づけ

西原理恵子
永六輔
水野敬也
OJTソリューションズ

僕はミドリムシで世界を救うことに決めました。 出雲充
日本よ、「歴史力」を磨け(文庫) 櫻井よしこ
全国で当地キャラ大図鑑 ※「ミヤちゃん」載ってます
トイレットペーパーおりがみ 東大折紙サークル
ターシャ・テューダーの手作りギフト ターシャ・テューダー
ニッポンの山里 池内紀
毎日が満たされる旧暦の魔法 さとうめぐみ
iPhone iPad完全無料の仕事術 村上俊一
Farmer's KEIKO 農家の食卓 ファーマーズ ケイコ
おばあちゃんの知恵レシピ 主婦の友社・編
和風エコクラフト手芸
シルバー川柳2「アーンして」むかしラブライブ介護
全国有料老人ホーム協会

柴犬さんのツボ しばせん三味

猫川柳 徒然ニャン

「うつ」が消える食べ方&レシピ

医者に殺されない47の心得

これが正しいラジオ体操 NHKテキスト

あこがれの名山のんびり山あるき山小屋ガイド

竹垣デザイン実例集

影山直美

猫川柳編集部

有田秀穂

近藤誠

多胡肇

中田真二

吉河功

その他

●AV(DVD)

ハリ・ポッターと死の秘宝 PART2 デイビッド・イエーツ監督
炎のランナー ヒュー・ハドソン監督
アバター ジェームズ・キャメロン監督
ものすごくうるさくてありえないほど近い スティーブン・ダルドリー監督
その他

犬の登録手続きと狂犬病予防注射

1. 犬の登録 ⇒ 犬の一生に1回です。

犬を飼う場合、狂犬病予防法により登録することが義務付けられています。新しく飼い始めた犬が登録されていない場合は、飼い始めた日（生後90日以内の場合は90日を経過した日）から30日以内に登録が必要です。

登録手数料 3,000円

登録場所 保健センター

2. 狂犬病予防注射 ⇒ 毎年必要です。

犬の所有者には、その犬について、狂犬病の予防注射を毎年1回受けさせることが狂犬病予防法で義務付けられています。この注射は、集合接種と個別接種があります。

※登録されている方にはご案内をいたします。送付された問診票にご記入の上、当日ご持参ください。

■集合接種→次の日程で狂犬病予防注射集合接種を行います。

日 程	地 区	時間と場所
5月14日(火)	飯田地区	詳しい時間と場所は、「人権・健康・環境カレンダー」をご覧ください。
5月15日(水)	野上地区	
5月21日(火)	南山田地区	
5月22日(水)	東飯田地区	
6月24日(月)	全地区	

狂犬病予防注射料	2,450円
狂犬病予防注射済票交付手数料	550円
合 計	3,000円

■個別接種→かかりつけの動物病院等で受けることができます。なお、注射後獣医師が発行する「狂犬病予防注射済証」をお持ちのうえ、狂犬病予防注射済票の交付を受けてください。

登録手数料 550円

登録場所 保健センター

犬の登録に関するその他の届出

町外から転入した場合 ➡ 転入前の市町村で発行した登録鑑札をお持ちのうえ保健センターへ届け出てください。（九重町の鑑札を無料にて交付いたします。）

町外へ転出した場合 ➡ 九重町で発行した登録鑑札をお持ちのうえ、転出先の市町村担当窓口へ届け出てください。

町内で転居した場合・所有者が変わった場合 ➡ 保健センターへ届け出てください。

犬が死亡した場合 ➡ 犬の死亡日を保健センターへ届け出てください。

飼い主として次のことを守ってください

動物は終生愛情をもって正しく飼いましょう！

- 放し飼いはしない
- ふんの後始末をする
- しつけをする
- 繁殖制限の励行

愛情と責任を持って
一生家族の一員として
飼いましょう！



問い合わせ先：保健センター ☎ 76-3838

狂犬病
予防注射の
お知らせ



幸せになるひびね



No.204

希望の空へ

春、桜の開花とともに、たくさんの花たちが私
の出番とばかりに咲いています。

桜の開花は2週間程度。とても短いです。桜は
冬の間、寒さに耐え、大地にしっかりと根をはり
力いっぱい花を咲かせます。見えない所で努力す
ることの大切さを感じます。

4月、希望に胸をふくらませ、小さな背中にラ
ンドセルを背負い、元気いっぱいこの小学1年生。
「ひかり」と「夢」を育む学校、このえ緑陽中
学校が新しく開校し、子どもたちの明るい笑顔と、
笑い声が聞こえてきます。「ひかり」は心身とも
に健やかに明るい学校であり、また、生徒一人ひ
とりの輝きと個性を大切に、子どもたちが地域の
光となり、キラリと輝く町づくりの主人公になる
願いが込められています。子どもたちは地域の宝。

私たち大人を見て、子どもたちは育ちます。学
校、家庭、地域で子どもたちを見守り育てていき
ましょう。子どもたちが、希望の空へ大きく羽ば
たけるように。

先日、ラジオから流れる話しに、大きくうなず
きました。その話しとは、

扉をたたく人がいます。

トントン、トントン、「開けなさい」

「今すぐ、開けなさい」

トントン、トントン 「開けなさい」

なかなか扉は開きません。

鍵までかかってしまいました。

次に扉をたたく人がいます。

「こんにちは、扉を開けてください」

「扉を開けて頂くと助かります」

すると扉が開きました。

その扉は、心の扉でした。相手を思う気持ち、
それは、相手の立場になり接していくこと。人と
人、ともに寄り添い、支えあい、生きています。「相
手の立場に立つ」「他人の心の痛みがわかる」よ
うに努めることは、人権の第1歩です。人権とは
「人間らしく生きる権利」「人が人として幸福に生
きる権利」です。人権には、①同和問題②女性の
人権問題③子どもの人権問題④高齢者の人権問題
⑤障がい者の人権問題⑥外国人の人権問題⑦医療
をめぐる人権問題⑧様々な人権問題（プライバシー
の保護・犯罪被害者やその家族の人権・ネット
社会の人権問題・性同一性障がいの人々や同性愛
の人々等の人権）等が考えられます。人権8課題
を自分の身近な人権ととらえ、日常の生活の中で、

さまざまな矛盾や不合理・差別を見抜き、みんな
で寄り添い、差別のない、人権の花を九重町で咲
かせましょう。

「やる」と「ある」

「橋のない川」の著者である住井すゑさんの言
葉です。人生のエッセイの中で、

「自分の人生で悔しいとか、残念に思うことと
いうのはないです。「やること」がある1日のほ
うが、何もしない1日より意味があるように思っ
ます。そのとき、そのときで、自分なりによく頑
張った。」と言われています。

自分の人生・・・過去は、ふりかえって見るこ
とがあるけれど、未来は自分で築き、自分でつく
るもの。自分でかえることができる。さあ！元氣
にスタートです。

隣保館人権啓発指導員

安藤千恵美





インターハイ通信 vol.4

2013 未来をつなぐ 北部九州総体

期間 8/2(金)▶7(水)

2013 未来をつなぐ北部九州総体 (インターハイ) 総合開会式の一般観覧者募集!!

7月28日(日)の午前中、大分大銀ドームで開会する総合開会式の一般観覧者を募集します。総合開会式では、全国から集まる選手・監督を「おもてなしの心」でお迎えし、大会に参加する全ての高校生を応援するため、式典アナウンサーをはじめ音楽や歓迎演出、また式典の運営に県内の3,000人を越える高校生が携わります。

高校生の笑顔と活力にあふれる開会式をぜひ会場でご覧ください。



【募集人員】 5,000人 (一般観覧者)

【申込】 観覧は無料。事前申込が必要。県実行委員会事務局または玖珠九重実行委員会事務局に備え付けの申込書に必要事項を記入し6月7日までに県実行委員会一般観覧者募集係まで。ホームページ (<http://www.2013soutai.jp/>) から可能です。

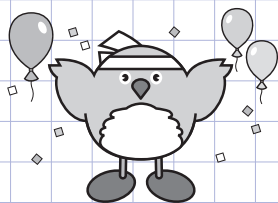
【問い合わせ】 県実行委員会事務局 ☎ 097-506-5643 玖珠九重実行委員会 下記記載

高 校 生 活 動

森高校及び玖珠農業高校の生徒実行委員会が広報活動をおこないました!

3月2日(土曜日)に開催された「玖珠町町民の日」のイベント会場「くすまちメルサンホール」、「九重文化センター」で両高校の実行委員が、来場者に広報グッズを配布し北部九州総体のPRをしました。両校でしっかり盛り上げてってください。また、両校のホッケー部員のみなさんの活躍を期待しています。

寒い日の活動となりましたが、みなさんお疲れ様でした。



問い合わせ先：平成 25 年度全国高等学校総合体育大会 玖珠九重実行委員会
〒879-4401 玖珠町大字四日市 398-1 (玖珠町 B&G 海洋センター内)
玖珠町 B&G 海洋センター内 ☎ 72-1506 FAX 72-6881

優良運転者表彰申請のお知らせ



●申請対象及び基準

大分県交通安全協会会員（運転免許取得時に協会費納入の方）で、運転免許取得後、現に自動車等の運転に従事している方で、下記の要件を満たす方

◆優良運転者表彰40年（30年・20年・15年）申請

- 1) 自動車等の運転に従事した期間が6月1日現在、満40年（30年・20年・15年）以上経過し、かつ、過去40年（30年・20年・15年）以内に交通事故の当事者として刑事処分を受けたことがない方
- 2) 過去25年（20年・15年・10年）以内に交通関係法令違反により刑事処分を受けたことがない方
- 3) 過去20年（15年・10年・5年）以内に交通違反により告知されたことがない方
- 4) 人格円満にして、業務に精励し、他の模範と認められる方
- 5) 30年（20年・15年・10年）優良運転者表彰を受けている方

◆優良運転者表彰（10年）申請

- 1) 自動車等の運転に従事した期間が6月1日現在、満10年以上経過し、かつ、過去10年以内に交通事故の当事者として刑事処分を受けたことがない方
- 2) 過去5年以内に交通関係法令違反により刑事処分及び交通違反により告知されたことがない方
- 3) 人格円満にして、業務に精励し、他の自動車運転者の模範と認められる方

●申請受付期間

5月1日から6月14日

●申請場所

玖珠警察署内交通安全協会玖珠支部事務局（平日9：30～17：30）

●申請に必要なもの

- ・運転免許証 ・交通安全協会会員証 ・表彰上申書 ・印鑑
 - ・無事故無違反証明書（5月1日以降発行のもの、申請料630円）
- ※上申書・証明申請書は、交通安全協会窓口に準備してあります。

●問い合わせ先

大分県交通安全協会玖珠支部事務局 ☎ 72-1661



恵良貴船神社の拝殿には、昭和庚寅年（二十五年）に、半駝山房珠溪が描いた菊図や氏子の井上義雄の布袋図、あるいは森俊夫が描いた「神輿かつぎ図・腕角力図・餅突き図・角力図」など、また「珠山」・「宝玉」が描いた物などがあ



このえ 時間旅行

ふるさと再発見 217

（その16）

恵良 貴船神社（下）

元文化財調査員 甲斐 素純

るが、珠山・宝玉は誰なのか判明しない（知っている方は、ご教示願いたい）。

この内「珠溪」は右田上旦の人で、麻生珠溪のこと。黄柚子書屋と名乗ったり、この時は「古稀老人」とも書いている。東飯田村初代村長麻生新一の長男として生まれ、名を庸三という。南宗画家。

また森俊夫は、松木川下の森俊吾の長男で、雅号を「草平」といい、俳句を良くした。森高等女子学校で美術を教えるなど、二十年七月まで郡内外で教員をする。戦後東飯田村役場につとめ、社会教育の推進を図る。特に漫画が得意で、風刺画は人気であった。

なお、俊夫晩年の語録が、『草平漫語』として自筆の絵と字でまとめられている。町内のいろんなできごと、思い出がとても楽しく綴られている。

例えば、「トイレ談義・松木梨・初恋・村祭り・年賀状・・・」などなど。

募集!

次世代支援推進委員



次代を担う子どもたちが、健やかに生まれ、そして、大自然に育まれながらたくましく成長していくことは私たちの共通の願いです。

近年の子どもたちを取り巻く環境を見てみると保護者等による児童虐待や子どもたちを巻き込んだ犯罪が後を絶ちません。弱い立場の子どもたちを犯罪や事故から守るためには家庭、学校、地域等が一体となり、その防止に努めなければなりません。

九重町では、多くの方々にご協力をいただいて、平成17年3月に九重町次世代育成支援行動計画（前期計画）を策定し、平成22年3月に前期計画の成果と課題を踏まえ、これからの支援施策の基本的方向を示した行動計画（後期計画）を策定しました。計画のテーマは『山々に笑顔あふれるまちづくり』、サブテーマを【思いっきり抱きしめようあなたの子】【みんなで生み育てよう瞳輝く九重っ子】。この計画を「どうしたら一人でも多くの方に知っていただき、具体的に事業を実施できるのか。」が、今後の課題です。

そこで現在、在宅で子育てをしている方を中心に、子育てに関心のある住民や児童福祉、教育部門等の関係者に参加いただき、行動計画の進み具合を点検し、より良い子育て環境について調査、研究する「次世代支援推進委員会」を設置します。在宅で子育てをされている方を中心としています。子育て経験の有無や性別、年齢は問いません。九重町の子育てを真剣に考えていただける方を募集します。

募集人数 2人
応募期限 平成25年5月10日（金曜日）
問い合わせ先 健康福祉課 福祉グループ
☎ 76-3821

※推進委員会は、年3回を予定していますが、必要に応じて随時開催します。
※九重町次世代育成支援行動計画書（後期計画）は、健康福祉課にあります。ご希望の方には、無料で差し上げます。（部数に限りあり）
※詳しくはお問い合わせください。

「おおいた子ども・子育て応援県民会議」公募委員募集!

県では、子育て支援や少子化対策について県民の皆さんの多様な意見を反映させるため、「おおいた子ども・子育て応援県民会議」委員（4名程度）を募集しています。詳細はホームページをご覧ください。お問い合わせください。

締め切り 平成25年5月13日（月）まで
応募資格 18歳以上の県内在住者で、現在県審議会委員の職になく県民会議に参加が可能な方などなたでも結構です。

※子育て中のお母さん、お父さんのご応募大歓迎です。
<http://www.pref.oita.jp/site/jisedai/koudouinn.html>
お問い合わせ先 大分県子ども子育て支援課
☎ 097-506-2712
e-mail : a12460@pref.oita.lg.jp

未熟児養育医療給付制度の窓口が変わります

平成25年4月1日から、未熟児養育医療給付の窓口が県の保健所から各市町村へと変わります。九重町に住所を有する方は、保健センターが窓口になりますのでご注意ください。指定養育医療機関に入院した日から1ヵ月以内に、必要書類を保健センターまで提出してください。

詳しくは保健センター
☎ 76-3838まで
お問い合わせください



季題

5月号

「若葉(又は新樹)」「薫風(風薫る)」

「遅日(日の長いことを指す)」

(4月23日締切・必着)

6月号

「早苗田」「芥子の花」

「緑陰」

(5月22日締切・必着)



今月の季題

「芽吹き」「桜(または花)」

「燕(つばくろ)」「つばくらめ」

花吹雪子らの声なき校舎かな
 花吹雪惜別の情尚濃くし
 花ざかりシヨートの夫手をふりし
 花吹雪孫の入学祝いかな
 つばくろが何か歌って飛びまわる
 食卓に家族の笑顔花一枝
 三兄弟重ねし努力桜咲く
 大空の飛燕の姿見とれをり
 湯けむりのむこう三軒桜咲く
 老いの身に嬉しい便りさくら咲く
 芽ぶきたるうすべに色の雑木山
 口渋じー鳴いてつばくろ忙しく
 軒先に幸せつれてつばくらめ
 移植すと決めしに頑固芽吹きをり
 我が身にも芽吹きのかつたわりし

井上 則子
 吉光 好美
 藤澤 節子
 穴井久美子
 岩尾 奈加
 赤峰 幸子
 森高マサヨ
 佐藤 修正
 永松左世美
 穴井八重子
 伊東 匡子
 小野喜美夫
 小川 良子
 原田 勝子
 玉井多喜子

添削がありますのでご了承ください。 広報

花散る頃、惜別の情濃く人の心をあつくします。そして新しく踏み出します。九重の季節のうつろいの中に、ゆつたりと身をおいて心をそととゆり動かして言葉におきかえてみましょう。沢山な投句を拝見し、感銘いたしました。選者交代となりましたが、俳句心をさそってくれた九重の美しい自然、きれいに生きなさいと教えてくれた俳句にお礼と思っております。しばらくの間おつきあいください。そこだけは鎮まる一本桜かな 選者吟 井上睦子

このコーナーは町民どなたでも応募できます。ハガキに作品名と住所、氏名、電話番号をお書きのうえ企画調整課広報グループまでご応募を。なお、応募作品は返却しません。

井上睦子さんとご紹介します



今月号から歳時記の選者をしていただくことになりました。井上睦子さんをご紹介します。

井上さんは、1928年(昭和3年) 玖珠町生まれ。俳句との出会いは、小学校のときの教科書だったそうです。35年ほど東京で暮らし、1984年(昭和59年)に九重町へ。「俳句は、無駄なものをそぎ落とすことでいいものがあります。」と話す井上さんは、1991年(平成3年)から倉田紘文氏に師事し、本格的に俳句の勉強を開始。今日に至ります。「長くはできないかもしれませんが、次の方へつなぐという役目をしっかりと果たしたいと思います。」

今後も皆さんからの多くの投句をお待ちしております。



4月のハート降る♥このえ②

バス停へ椅子をありがとう

あるバス旅行の朝、貸切バスに乗り込んで来た顔見知りのおばちゃん達2〜3人、何か怒りっぽく話しています。耳をすまして聞くと、そのバス停には腰かける椅子がなく長く待たされて、とてもきつかったと憤慨していました。

最近、バス停はどこも雨風をしのぎやすく立派になっていくのに！どうして？そのバス停を覗いて見ましたらびっくり。かける椅子があるけど錆びついて傷みほうだい。全く腰かけができない状態の椅子でした。

私の仕事先の支配人へ事情を話したら、ここよく中古の長椅子(3〜4人かけ)を譲ってくださいました。早速そのバス停へ長椅子を運び、今は誰でもかけられる状態です。車を運転できない人の気持ちも、この会話を聞いたからこそ分かりました。椅子を譲ってくださいましたことに感謝です。

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。

ハート降るこのえ担当 阿部 征則

郵便の場合は次のところへ。〒879-4895 九重町役場企画調整課 広報グループ (☎ 76-3807)

九重ふるさと 自然学校

コウノトリ育む農法を導入

飯田高原は野焼きによる「春の黒」に染まり、今年も自然学校では「トキもすめる田んぼづくり」が始まる季節となりました。無農薬で取り組むとともに、田んぼとつながったビオトープを作るなど生きものの生息環境にも配慮した田んぼづくりを行っています。一方でどうしてもヒエをはじめとする雑草に悩まされています。そこで、今年の田んぼづくりでは、兵庫県豊岡市の「コウノトリ育む農法」を参考にして、試してみたいと考えていることがあります。

一つは深水管理です。田んぼの水深を常時8cm以上に維持することで、抑草効果があるとされており、「コウノトリ育む農法」において除草剤を使わない抑草方法として推奨されている方法の一つです。もう一つは米ぬかによる抑草です。田植え直後に米ぬかを散布することで、それをエサとして、イトミミズやユスリカの幼虫が活発に活動するようになり、田んぼがいつも濁ることで雑草の繁茂を抑制しようとするものです。



◀ コウノトリ育む農法に取り組む田んぼ（豊岡市）



◀ 深水管理（豊岡市）

いずれも豊岡市においては一定の効果をあげているようですが、九重町の田んぼで同じことをして効果があるかどうかはわかりません。また、田んぼの条件によっては例えば深水管理はできないといったこともあると思います。しかし、試してみないことには何も始まりません。自然学校では今年、来年、再来年と試行錯誤を続け、より良い方法、九重町にあった方法を模索していきたいと思っています。コウノトリ育む農法の九重版の模索については、今後もこの紙面をお借りしてご報告できればと思っています。

4月のハート降る♥このえ①

園でのできごと

① 給食前のひととき

お片付けをして、子ども達が手を洗って椅子に座り始めました。夢中になって遊んでいた一人の男の子が、周りに友だちがいないことにやっと気づいて、急いで手を洗って、皆のところに椅子を持ってやってきました。空いているところははないかなあ・・・という表情で席を探していると、一人の女の子が自分の椅子を端に寄せて、ここが空いているよ！とござ・・・というしぐさをしてくれました。まだ、おしゃべりもできないのに、一生懸命心を伝えてくれました。

② 仲良し二人組

A君とB君はとっても仲良しです。そして、ケンカ仲間でもあり、朝登園してきてから降園するまで、いつも一緒に遊んではケンカになり、時には取っ組み合いになってしまつこともあります。そんな二人に、ある日保育士が聞いてみました。「A君はB君好きかね?」すると、A君「すーかん」今度は、「B君はA君好きかね?」と聞くと、B君は「A君が今したことはいやだけど、嫌いじゃない」と答えました。子ども達の信頼関係や仲間意識が、幼いながらもしっかりと培われているのだなあと、嬉しく頼もしく思えました。

伝えたい「ちょっといい話」「心あたたまる話」をぜひお寄せください。

ハート降るこのえ担当 阿部 征則

郵便の場合は次のところへ。〒879-4895 九重町役場企画調整課 広報グループ (☎ 76-3807)

平成25年度 大分県調理師試験準備講習会

講習日程及び会場（その他県内3会場あり）

月日	時間	会場
5月21日(火) 22日(水)	第1日目 10:30～17:00	かんぼの宿日田 (日田市中ノ島園)
5月29日(水) 30日(木)		
6月25日(火) 26日(水)	第2日目 10:30～15:30	別府ビーコンプラザ (別府市山の手町)

※受講申し込みは、第1日目の9:30から会場です。

受講（受験）資格

学校教育法第57条に規定する者（中学校若しくはこれに準ずる学校を卒業した者）で、次の施設又は営業において、2年以上調理の業務に従事した者。

①施設：寄宿舎・学校・病院等の施設であって、継続して1回20食以上又は1日50食以上飲食物を調理して供与するもの

②営業：飲食店営業・魚介類販売業若しくはそうざい製造業

※詳細については、問い合わせください。

講習用教本 「調理師読本 第18版」を使用します。

受講申し込み及び受講料

当日会場で受講申込書に記入し、受講料9,000円（教本代を含む）を添えて申し込んでください。（事前申し込み不要）

携行品 筆記用具・弁当（昼食休憩が30分のため）

問い合わせ先 一般社団法人 大分県食品衛生協会

☎ 097-532-0081

第1回看護力再開発講習会

大分県看護協会では、県より委託を受け、保健師、助産師、看護師、准看護師の資格を持ち、家庭にいて就業を希望する方々の職場復帰を容易にするため、次により講習会を開催いたします。

日時 6月18日(火)～7月12日(金)の間の8日間
9:30～15:00

会場 日田市医師会講堂（日田市清水町）

講習科目 「看護の動向」他6科目

経費 受講料は無料、但し資料代3,000円

申込期間 4月16日(火)～5月16日(木)

問い合わせ先 大分県看護協会 ☎ 097-574-7136

認定司法書士による無料法律相談会

従来の相続や登記の名義等に関するご相談はもちろん、多重債務問題や悪質商法トラブル等の様々な法律紛争に関するご相談にも対応しています。お気軽にご利用ください。

日時 5月10日(金) 13:00～15:00

会場 九重町役場 302会議室

その他 相談料無料・原則予約不要（但し予約者優先）

主催 大分県司法書士会青年の会

予約・問い合わせ先 大分県司法書士会青年の会

九重町無料相談会事務局（担当 大野）

☎ 77-6282

介護職員初任者研修

対象者 全日程を受講できる方

開催場所 日田地域福祉事業所 虹の家（日田市玉川）

実施期間 5月11日(土)～8月10日(土)の期間中の27日間（主に土日）9:00～16:00

（最長18:00まで）

実習3日間は平日になります。

募集人員 定員20名（定員になり次第締め切り）

受講料 73,500円（テキスト代、諸費用込み）

駐車場を利用される場合は、別途500円必要

問い合わせ先 労協センター事業団

日田地域福祉事業所 虹の家

☎ 0973-25-5011

小学生～高校生のための夏休み海外派遣参加者募集

体験を通して、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。おひとりでご参加になる方が8割以上、はじめて海外へ行かれる方が6割以上のご参加です。事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので安心してご参加いただけます。

内容 ホームステイ・ボランティア・文化交流・学校体験・英語研修・地域見学・野外活動など

派遣先 米国・英国・豪州・カナダ・サイパン・カンボジア・フィジー

日程 7月25日(木)～8月13日(火)

8～18日間 ※事業により異なる

対象 小3～高3の方まで ※事業により異なる

説明会 全国14都市 5月下旬 ※入場無料・予約不要

参加費 22.8～57.8万円予定（共通経費は別途）

締切 6月3日(月)および10日(月)

※事業により異なる

問い合わせ・資料請求 (財)国際青少年研修協会

〒108-0073 東京都港区三田5-7-8-921

☎ 03-6459-4661 Fax 03-6459-4633

E-mail info@kskk.or.jp

URL <http://www.kskk.or.jp>

平成25年度銃砲刀剣類登録審査会

日時 5月8日、7月10日、9月11日、11月13日、1月8日、3月12日（全て水曜日）

時間 13:00～17:00

場所 県庁舎別館 6階または8階

1 「銃砲刀剣類登録証」がついていない古式銃砲や刀剣類は所持できないので、必ず県教育委員会の銃砲刀剣類登録審査会に出向き、登録証の交付を受ける必要があります。

2 会場には、現物と発見届出済証・登録手数料（1件6,300円）を持参してください。代理人でも結構です。（ただし家族以外の代理人は、委任状が必要です。）

3 登録証を紛失した場合は、登録証の再交付を受けなければなりません（再交付手数料1件3,500円）。

4 未登録物件の所持・売買はできません。

問い合わせ 大分県教育庁文化課 ☎ 097-506-5498

精神保健福祉相談（こころの相談）

日時 5月9日【毎月第2木曜日 14:00~】
場所 大分県玖珠総合庁舎3階
内容 うつ病や認知症等の本人及び家族等に対して、
 専門医による医療相談
その他 相談は無料ですが、前日までに西部保健所地域
 保健課に予約が必要
問い合わせ先 大分県西部保健所 地域保健課
 ☎0973-23-3133 Fax 0973-23-3136

**大分県専門職産育休サポーター
（臨時職員）の募集**

大分県では、育児休業等を取得する職員の代替職員として勤務する、専門職臨時職員の採用候補者名簿登録希望者を募集します。勤務地は県の本庁及び県内各地方機関です。

募集職種は保健師、獣医師、薬剤師、化学、農業、畜産、林業、水産、総合土木及び建築で随時募集しています。応募要領や応募書式は県のホームページに掲載するほか、県庁人事課や県の各振興局等でも配布します。

問い合わせ先 大分県人事課 ☎097-506-2311
 HPのURL <http://www.pref.oita.jp/>

消防設備士試験準備講習

講習日時 7月28日（日）9:30~17:00
講習会場 大分県教育会館（大分市大字下郡）
講習種別 1類・4類・6類（各甲乙種）
受付期間 6月17日（月）~7月19日（金）
受講申込書の交付 各消防本部（局）、消防試験研究センター、当協会
受講申込書提出先及び問い合わせ先
 一般財団法人 大分県消防設備安全協会
 ☎097-537-3125
 〒870-0023 大分市長浜町2-12-10 昭栄ビル4F
 当協会ホームページでダウンロードした様式でも申し込みできます。

大分県職員採用選考（獣医師）

受付期間 5月20日（月）まで
試験日 6月8日（土）
問い合わせ先 大分県総務部人事課人事班
 ☎097-506-2305
 受験資格などの詳細は、選考要領（大分県ホームページにも記載）で確認してください。

**4月の
年金相談**

日時 4月24日（水）10:00~15:00
場所 九重町役場 101会議室
 ※予約制 0973-22-6174

NHK学園通信講座 受講者募集中!

趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。通信講座で新しい趣味・スキルを身につけてみませんか。

主な講座 俳句、短歌、書道、ペン字、写真、ハーブ、折り紙、中国語など

受講期間 3ヶ月~1年（講座によって異なる）

申込方法 ご請求により案内書をお届けします。お電話、FAX、ホームページからお申し込みいただけます。

受付期間 通年

問い合わせ・案内書請求先 NHK学園

☎042-572-3151（代） FAX 042-574-1006
 HP <http://www.n-gaku.jp>

消費税及び地方消費税の納税は期限内に!

納税は社会の基本的なルールです。

特に、消費税及び地方消費税は、消費者からの「預かり金的な性格」を有する税金ですから、期限内に確実に納付してください。

納税資金の準備に当たっては、毎日又は毎月の売上げの中から、消費税及び地方消費税に相当する分を積み立てるなど、日頃から納税資金の準備に努めましょう。

なお、期限内に納付がない場合には、本税のほか、完納の日までの延滞税も併せて納付することとなりますのでご注意ください。

納税についてお分かりになりにくいことがありましたら、最寄りの税務署にお気軽にお尋ねください。

日田税務署 ☎0973-23-2136（自動音声案内）

歯と口の健康図画ポスターコンクール

募集期間 5月17日（金）まで
対象者 幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の幼児、児童、生徒
作品規格 作品は個人の作品とし、他団体等の主催するコンクール等に応募していない未発表のものとする。（詳しくはお問い合わせください）
応募方法 学校経由での応募となります。

歯と口の健康作文コンクール

募集期間 6月10日（月）まで
対象者 小学校、中学校の児童、生徒
作品内容 歯の健康に関することなら内容は問わない
応募方法 学校名、学年、氏名及びふりがなを明記のうえ、400字原稿用紙2枚以内にまとめ、下記あてに応募すること。
提出先 〒870-0819 大分市王子新町6-1
 大分県歯科医師会
お問い合わせ先 大分県医師会 ☎092-532-9121

**今月の納税
納期限5月1日**

【国民健康保険税】（仮算定）

栄養教室（食生活改善推進員養成講座）5月開講

食生活を健康づくりの基本ととらえ、食生活に関する知識や技術を学ぶことを目的としています。修了者は九重町食生活改善推進員として、自分や家族、地域のみなさんの健康づくりのためにボランティア活動にたずさわることになります。

日程 5月28日（火）開講式

6月、8月、10月、12月、2月、3月の計7回

時間 9：30～14：00

会場 保健福祉センター

内容 自分の食生活を見直してみよう、塩分の上手な減らし方、栄養の基礎知識、食品表示等

対象 食生活改善推進員となってボランティア活動を行う意欲のある方

定員 25人（定員になり次第締め切り）

費用 無料

申込み 5月9日（木）までに保健センター（☎76-3838）にお申し込みください。

参加者募集

【食生活改善推進員とは】

わが家の食卓を充実させ、地域の健康づくりを行うことから出発した食生活改善推進員は、「食生活を改善する人」を意味します。豊かな感性と知性と経験が一人ひとりの力となり結集され、“私達の健康は私達の手で”をスローガンに、食を通じた健康づくりのボランティアとして活動を進めてきました。なお、平成24年度から新たに男性会員の加入が決定されたことにより、地域住民に対し生涯を通じた食育の推進、健康づくりの担い手としての活躍がますます広がって行くことが期待されています。

九重町 春のイベントスケジュール

- 4月21日 第6回龍門の滝ウォーキング大会
- 28日 町田バーネット牧場スプリングフェスタ
- 28・29日 第3回パルフェスタinくじゅう
(法華院温泉山荘)
- 5月3～6日 九州芸術の杜 春の芸術祭
- 5月11日 筋湯温泉花火大会（予定）
- 5月12日 俺たちのふるさと祭
(九重森林公園スキー場)

お問い合わせ先 九重町観光協会 ☎76-3866



■ ちょっとひとりごと・・・

●4月になりました。新しい環境でスタートを切った方も多いことでしょう。

ところで、生活における「変化」は、程度は別として、全てなんらかのストレスだそうです。ストレスというと一般的に悪い出来事を思い浮かべますが、実際には、結婚や子の出生、個人的な成功といったうれしい出来事も大きなストレス要因になるようです。

ストレス強度が記載された、ある表の中で目を引く項目が…。それは、「長期休暇」「クリスマス」等々。アメリカでの研究なので、「らしい」といえば「らしい」のですが、クリスマス前の飾りつけがストレスになっているお父さんの姿を想像すると、なんともほほえましい気持ちになりました。（なお、「夫婦の和解」もかなり上位の要因。なぜ??）

ちなみに、担当者は変わりなしですが、皆さんからいただいた貴重なご意見を反映させ、より見やすい広報づくりに取り組みます。こちらは変化させていきますので、今年も1年間よろしくお願いします。（S.F）

たばこによる 火災防止



たばこによる火災は発生原因の上位に位置しています。

たばこが原因となった発生経過をみると、「寝たばこをして、タバコの火種がふとんに落ちた」「たばこを灰皿に捨てたが、消し損ねて他の吸い殻が燃え始め延焼」「投げ捨てたたばこが消えていなかった」などがあります。

また、住宅火災の場合たばこが原因のときは死者の割合が多くなっていて、ほとんどの場合、喫煙者の火気管理がしっかりしていなかった場合や、不注意により発生しています。

このように防火においてもたばこは重要な位置を占めています。たばこによる火災を防止するために次のことに注意してください。

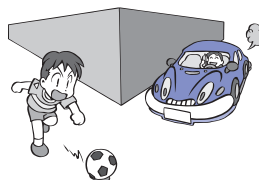
- ①たばこを投げ捨てない
- ②寝たばこは絶対にしない
- ③火のついたままたばこを
放置しない
- ④歩行中は喫煙をしない
- ⑤たばこを捨てる際には、
火が完全に消えているかを
確認する



110 交通安全

平成25年町内地区別事故発生状況(累計、属地)

地区別	人身事故			物損 事故	件数計
	死者	負傷者	件数		
東飯田	0	2	1	10	11
野上	0	3	1	7	8
飯田	0	3	2	37	39
南山田	0	48	3	25	28
計	0	56	7	79	86



(2013年3月末現在)

第2期 九重町国民健康保険 特定健康診査等 実施計画について



九重町国民健康保険では平成20年3月に「九重町特定健康診査等実施計画」を策定し、特定健診・特定保健指導を行い、生活習慣病の予防、早期発見、早期治療に取り組んでまいりました。

特定健康診査等実施計画については、5年を一期として定めることとされており、本計画の第1期（平成20年度～24年度）の計画期間が終了することに伴い、第2期（平成25年度～29年度）の計画として策定いたしましたので、下記の場所にて公表いたします。

- 公表場所**
- ・九重町ホームページ
 - ・九重町役場 住民課（国保年金グループ）
- 問い合わせ先** 九重町役場 住民課 ☎76-3802

5月

5月25日(第4土曜日)

10:00～16:00

町長と語る
ふれあいタイム

お気軽においでください。

ももじ

- 2013年度 施政方針 2～7
- 各中学校閉校記念式典 10
- 番組表が変わります 11
- 総合健診を受けましょう 14
- 人権 心の扉 19

町の面積 271.41km² / 町の木 くぬぎ 花 ミヤマキリシマ 鳥 カッコウ

人の動き

3月1日～3月末日届出分

人口と世帯

人口	10,461 人	(- 25)
男	4,984 人	(- 19)
女	5,477 人	(- 6)
世帯	3,902	(+ 4)

() は前月からの増減

出生

(敬称略) おめでとうございます

おなまえ	性別	保護者	行政区
木村 優介 <small>ゆうすけ なるか</small>	男	耕士	旭
熊谷 瑠香 <small>るか</small>	女	辰憲	日向 上
高倉 吾郎 <small>ごろう</small>	男	典彦	下 旦 一
種村 雄大 <small>ゆうだい</small>	男	英大	湯 坪 下
平山 美結 <small>みゆ</small>	女	健児	栗 原
梅木 俊成 <small>しゅんせい</small>	男	稔雄	菅 原本 村

弔慰

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
江 藤 カメノ	93	野 倉
佐久間 敏 朗	93	岩 の 上
佐 藤 松 代	98	青 山 通 り
武 石 訓 人	69	中 村 中 一
福 田 榮	83	中 村 上
森 武 治	73	松岡台住宅
吉 平 好 明	66	都 原

2013年4・5月休日当番医

● 病院	月	日	医療機関名	住 所	電 話
● 病院	4月	28日	友成(産婦人科)医院	塚 脇	72-0330
		29日	小 中 病 院	春 日	72-2167
● 病院	5月	3日	高 田 病 院	春日町	72-2135
		4日	矢 原 医 院	野 上	77-6121
		5日	荒 木 医 院	森	72-2466
		6日	北山田クリニック	北山田	73-2030
		12日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	72-2143
		19日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	72-1127
		26日	麻生消化器科内科医院	山 田	72-7100

● 歯科医	月	日	医療機関名	住 所	電 話
● 歯科医	4月	28日	桑野 歯 科 医 院	日田市	0973-22-2556
		29日	秋吉 歯 科 医 院	玖珠町	72-0421
● 歯科医	5月	3日	酒井 歯 科 医 院	日田市	0973-23-6480
		4日	内川 歯 科 医 院	日田市	0973-22-0320
		5日	麻生 歯 科 医 院	右田(東)	76-2310
		6日	おおくら 歯 科 医 院	日田市	0973-22-0222
		12日	武石 歯 科 医 院	日田市	0973-22-3034
		19日	小野 歯 科 医 院	日田市	0973-57-2102
26日	井上 歯 科 医 院	右田(野)	77-6851		

★都合で変更する場合があります。

獣医については、直接こちらに問い合わせください。
電話(携帯) 090-5721-8191

玖珠消防署：● 救急は119番 ☎72-2141 ● 火災の確認は ☎72-5100